



東北大学グローバルCOE

Network Medicine

創生拠点

NM高等教育セミナー

# 原田 伸透 博士

(University of Iowa・Assistant Professor)

## 「シナプス伝達の可視化」

2010年7月8日(木) 17時-18時30分  
医学部1号館第1講義室

原田先生は本学医学部を1987年に卒業し、東京大学医学部生理学教室、東北大学医学部脳微細構造学教室、九州大学医学生理学教室、スタンフォード大学医学部等を経て、現在、アイオワ大学で活躍されている神経生理学者です。特に分子イメージング技術を駆使して中枢神経系シナプス活動の解析や細胞質核輸送機構の解析を進めています。今回は、シナプス小胞の動態、特に神経伝達物質放出に関わる分子機構についてご講演頂き、病態との関連を討論します。

### 参考文献

Harata NC, Choi S, Pyle JL, Aravanis AM, and Tsien RW. Frequency-dependent kinetics and prevalence of kiss-and-run and reuse at hippocampal synapses studied with novel quenching methods. *Neuron* 49: 243-256, 2006.

本セミナーは医学履修課程特別セミナー等を兼ねています。受講学生は履修簿を持参し、セミナー修了後にサインを受けること。聴講は自由大歓迎です。学部生の皆さんもぜひどうぞ。

拠点リーダー 岡 芳知 / 世話人 五十嵐 和彦(生物化学・内線7596)